

## 第4回実践リハビリ研究会

# 歩行の基礎知識と分析方法 そして理学療法への展開

Key word: 身体重心の評価・関節モーメント・運動連鎖との関連性

＜概要＞歩行は日常生活の中で、最も基本となる動作です。理学療法士は日々の業務で、機能的動作の回復を主眼としているため、歩行について熟視していなければなりません。さらに、歩行をどのように捉え・分析するのかについては、全ての理学療法士が重要だと考えているにもかかわらず、あまり体系化されていないのが現状といえます。

そこで今回は、歩行や走行またはその他の動作において、各関節・筋群がどのように働き、そして運動連鎖とどう関連させていくのか、基本的な知識を説明します。また、この知識を基盤に、歩行動作の分析方法について分かりやすく解説します。

さらに、歩行分析から動作特性を見出し、理学療法にどう展開していくかについて、筋の促通、筋の伸長、テーピング、運動指導などを中心に実技を交え説明します。理学療法に関わるすべての分野において、実践で活用できる技術を習得して頂きます。

### ● 講師：園部俊晴

(関東労災病院主任理学療法士)

(術後リハビリテーションの著者)

### ● 日時：2015年1月25日(日)

(10時00分～16時00分)

### ● 受講料：7500円

(第5回セミナーと同時受付の場合**2500円**割引)



【会場】酒井医療(株)関西支店ショールーム

〒565-0853 吹田市春日3-20-8

【交通の案内】北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車

南改札口より南へ徒歩7分

【申込み方法】HPにて受付

【HP】<http://jissen-riha.com>

【その他】近隣にお店が御座いません。

昼食をご持参下さい

【問い合わせ】[jissen-riha2@ab.auone-net.jp](mailto:jissen-riha2@ab.auone-net.jp)

